

令和四年度

第66回

中国学生ボート選手権大会

とき 令和4年 10月9日(日)

ところ 広島県福山市 芦田川漕艇場

公認2000mコース

主催 中国学生ボート連盟

後援 中国ボート連盟

広島県ボート協会

福山ボート協会

福山観光コンベンション協会

競漕会役員

会 長	瀬崎 篤志 (島根大学)	
副 会 長	若宮 海渡 (山口大学)	内藤 颯 (広島大学)
	福良 頼慶 (岡山大学)	荒木 俊哉 (鳥取大学)
	宍戸 杏伍 (広島工業大学)	
大会 委員 長	瀬崎 篤志 (島根大学)	
大会副委員長	若宮 海渡 (山口大学)	
委 員	内藤 颯 (広島大学)	福良 頼慶 (岡山大学)
	荒木 俊哉 (鳥取大学)	宍戸 杏伍 (広島工業大学)

競技役員

競漕 委員 長	瀬崎 篤志 (島根大学)	
競漕副委員長	若宮 海渡 (山口大学)	
	内藤 颯 (広島大学)	福良 頼慶 (岡山大学)
	荒木 俊哉 (鳥取大学)	宍戸 杏伍 (広島工業大学)
審 判 長	菅 義一	
副 審 判 長	皿田 直美	
審 判 員	河野 道之 佐藤 誠二 谷口 芳喜 北村 知美 佐々木 純也 上林 光二 宮奥 秀樹 藤中 富雄 内海 竜宏 北村 尚也 難波 正明 森本 三千夫 山岡 勇太 山岡 衣里菜 越智 櫻	
競 技 役 員 (総 務)	川元 房満 森川 稔 高田 勇太 島根大学漕艇部	
(施 設)	島根大学漕艇部 山口大学漕艇部	
(配 艇)	福山ボート協会水路・施設部	
(水 路)	杉 美登志 藤木 茂生 藤木 裕也 高橋 遼平	
(記 録)	高橋 俊博 原田 勝美 森 敏之 宮山 善行 宮山 博子 島根大学漕艇部 広島大学漕艇部 広島工業大学漕艇部	
(放 送)	広島大学漕艇部 鳥取大学漕艇部	
(表 彰)	岡山大学漕艇部	

第66回 中国学生ボート選手権大会

競漕日程

2022年10月9日

レースNo.	発艇	種 別	バウNo.	クルー名	着順	タイム		
	時刻	種 目				分	秒	
1	9:00	M1 × 予選A	1	梶田唯斗（鳥取大学D）				
			2	蒲原和晃（愛媛大学A）				
			3	小谷誠太郎（鳥取大学A）				
			4	牧山優太（島根大学）				
2	9:10	M1 × 予選B	1	武智新（愛媛大学B）				
			2	川合朔太郎（広島大学）				
			3	清野雄大（岡山大学A）				
			4	瀧内省吾（鳥取大学B）				
3	9:20	M1 × 予選C	1	池田大悟（岡山大学B）				
			2	浅田翼（山口大学）				
			3	多加陸人（鳥取大学C）				
4	9:30	W1 × タイムレース 一回戦	1	神尾羽菜（岡山大学）				
			2	岩未夏穂（鳥取大学）				
5	9:40	舵手つきクォドルプル タイムレース 一回戦	1	徳島大学				
			2	広島大学				
		女子舵手つきクォドルプル タイムレース 一回戦	1	鳥取大学				
			2	広島大学				
6	9:50	男子舵手つきフォア タイムレース 一回戦	1	広島工業大学				
			2	鳥取大学A				
			3	広島大学				
			4	山口大学				
			5	鳥取大学B				
7	10:00	W2 × タイムレース 一回戦	1	愛媛大学				
			2	鳥取大学				
			3	松山大学				
			4	山口大学				
8	10:10	M2 × 予選A	1	山口大学D				
			2	広島大学B				
			3	岡山大学				
			4	鳥取大学A				
			5	愛媛大学C				
9	10:20	M2 × 予選B	1	愛媛大学B				
			2	松山大学				
			3	山口大学A				
			4	徳島大学				
			5	広島大学D				
10	10:30	M2 × 予選C	1	山口大学C				
			2	鳥取大学B				
			3	広島大学A				
			4	愛媛大学D				
11	10:40	M2 × 予選D	1	広島大学C				
			2	愛媛大学A				
			3	広島工業大学				
			4	山口大学B				

第66回 中国学生ボート選手権大会 競漕日程

12	11:40	M1× 順位決定戦B	1					
			2					
			3					
13	11:50	M1× 順位決定戦A	1					
			2					
			3					
14	12:00	M1× 決勝	1					
			2					
			3					
			4					
			5					
15	12:10	W1× タイムレース 二回戦	1	岩未夏穂（鳥取大学）				
			2	神尾羽菜（岡山大学）				
16	12:20	舵手つきクォドルプル タイムレース 二回戦	1	広島大学				
			2	徳島大学				
		女子舵手つきクォドルプル タイムレース 二回戦	1	広島大学				
			2	鳥取大学				
17	12:30	男子舵手つきフォア タイムレース 二回戦	1	鳥取大学B				
			2	山口大学				
			3	鳥取大学A				
			4	広島工業大学				
			5	広島大学				
18	12:40	W2× タイムレース 二回戦	1	松山大学				
			2	愛媛大学				
			3	山口大学				
			4	鳥取大学				
19	12:50	M2× 順位決定戦C	1					
			2					
			3					
			4					
20	13:00	M2× 順位決定戦B	1					
			2					
			3					
			4					
21	13:10	M2× 順位決定戦A	1					
			2					
			3					
			4					
			5					
22	13:20	M2× 決勝	1					
			2					
			3					
			4					
			5					

競漕組合せに関する諸注意

男子シングルスカルについて

- ・ 予選 1 位並びに 1 位以外のクルーの中で予選タイム上位 2 クルーが決勝に進出する。
- ・ 決勝へ進出する 5 クルー以外のうち予選タイム上位 3 クルーは順位決定戦 A、下位 3 クルーは順位決定戦 B へ進出する。
- ・ 順位決定戦における順位については、順位決定戦 A が 6 位～8 位、順位決定戦 B が 9 位～11 位をそれぞれタイム順で決める。

男子ダブルスカルについて

- ・ 予選 1 位並びに 1 位以外のクルーの中で予選タイム上位 1 クルーが決勝に進出する。
- ・ 決勝へ進出する 5 クルー以外のうち予選タイム上位 5 クルーは順位決定戦 A、上位 6～9 位クルーは順位決定戦 B、下位 4 クルーは順位決定戦 C へ進出する。
- ・ 順位決定戦における順位については、順位決定戦 A が 6 位～10 位、順位決定戦 B が 11 位～14 位、順位決定戦 C が 15 位～18 位をそれぞれタイム順で決める。

タイムレースについて

(該当種目：女子シングルスカル、舵手付きクォドルプル、女子舵手付きクォドルプル、男子舵手付きフォア、女子ダブルスカル)

- ・ 2 レースの合計タイムによって順位を決める。

クルー一覧

男子シングルスカル	1	島根大学	牧山優太				
	2	山口大学	浅田翼				
	3	広島大学	川合朔太郎				
	4	岡山大学 A	清野雄大				
	5	岡山大学 B	池田大悟				
	6	鳥取大学 A	小谷誠太郎				
	7	鳥取大学 B	瀧内省吾				
	8	鳥取大学 C	多加陸人				
	9	鳥取大学 D	梶田唯斗				
	10	愛媛大学 A	蒲原和晃				
	11	愛媛大学 B	武智新				
女子シングルスカル	1	岡山大学	神尾羽菜				
	2	鳥取大学	岩未夏穂				
男子ダブルスカル	1	山口大学 A	齊藤駿	坂本光			
	2	山口大学 B	川村翔	新宅航太			
	3	山口大学 C	古閑響	末次雄			
	4	山口大学 D	戸倉宗一郎	田村新太郎			
	5	広島大学 A	藤原浩輝	長津雄一郎			
	6	広島大学 B	荒川健太	田中彪太郎			
	7	広島大学 C	松口海人	蒲池勇樹			
	8	広島大学 D	緒方琢人	都留綾馬			
	9	岡山大学	森琉聖	岡崎健心			
	10	鳥取大学 A	星佑人	荒木俊哉			
	11	鳥取大学 B	田中晃平	森川尚由			
	12	広島工業大学	岡崎慶伸	中野慎太郎			
	13	愛媛大学 A	大南孝一郎	河野楓次郎			
	14	愛媛大学 B	竹内大悟	本田恭也			
	15	愛媛大学 C	竹崎樹	近藤嘉哉			
	16	愛媛大学 D	寺尾隆之介	細谷光祐			
	17	松山大学	前田尚志	文田匠海			
	18	徳島大学	今重智博	植野晃司			
女子ダブルスカル	1	山口大学	卯野陽菜里	安本葉奈			
	2	鳥取大学	村原あすか	松原怜奈			
	3	愛媛大学	渡邊あみ	宮嶋優海			
	4	松山大学	岡本啓世	山神朱加里			
舵手付きクォドルプル	1	広島大学	内藤楓	長谷川雄大	村中竣一	瀧上拓夢	鈴木亮真
	2	徳島大学	西谷光貴	岩崎莞爾	坂田創一	群悠太郎	池田汐里
女子舵手付きクォドルプル	1	広島大学	小堀真依子	瀬戸山友里	田中楓美	三戸部さくら	長谷川奈璃
	2	鳥取大学	中谷美玖	岩崎江里	森園由唯	川吾奈々子	立石万保子
男子舵手付きフォア	1	山口大学	芝哲仁	山根歩希	岡本亮之	島遼汰	貞徳奏汰
	2	広島大学	近藤駿佑	山田悠斗	山口泰裕	清岡和矢	大村晃弘
	3	鳥取大学 A	箭田智士	水島永貴	宮本拓実	戒嶋大翔	藤村拓生
	4	鳥取大学 B	田口遥斗	辰巳陽紀	前坂晃希	岡田晃毅	石田隼士
	5	広島工業大学	松尾直哉	清水飛雄	新宅晃平	赤瀬勝太	穴戸杏伍

レースにあたっての審判上の諸注意

今大会は、日本ボート協会競漕規則(2021 年 4 月施行)と大会要項、および以下の諸注意、この代表者会議での指示決定事項に基づいてレースを運営します。以下の事項に注意してレースに臨んでください。

1. 健康管理について（第 23 条 直前管理）

- (1) 各クルーは健康管理に十分注意を払い、万全な状態でレースに参加できるようにしてください。
- (2) 出艇後でも、体調不良等の場合は無理せず、必ず最寄りの審判員または役員に申し出て下さい。
- (3) 新型コロナウイルス感染防止への対策も怠らないように、発熱での来場および出漕は絶対に避けて下さい。また新型コロナウイルス対策ガイドラインを各自熟読し、遵守してください。

2. 事故防止と安全確保、航行ルールの遵守について（第 35 条 トラフィックルール他）

- (1) 各クルーおよび参加者は事故のないよう常に安全確保に努め、安全第一で行動してください。安全については、各クルーがまず自主的に対策を十分に施してください。
- (2) レース中、クルーの安全が確保できない状況や危険が生じた場合、もしくはそれが予想された場合、レースを中止することがあります。
- (3) コース脇を（スタート方向への回漕は適用外）回漕中および練習中のクルーは、レース艇が来た場合、レースの 100m 手前から最終クルーが通過するまでの間その場に停止してください。違反した場合はイエローカードが与えられます。
レース終了後の回漕レーンの航行も対象とします。その場合のイエローカードは 次レースへ持越されます。

3. 舵手計量について（第 25 条 舵手体重）

- (1) 各自の出漕するレースの 2 時間前から 1 時間前までに、1000m 付近本部席にて舵手の計量を行います。計量はユニフォームのみで行い、男子 55 k g ・女子 50 k g 以上。これに満たない舵手は最大 1 5 k g のデッドウェイトを舵手の最も近いところに置かなければなりません。
- (2) 本大会の監視は行いません。（ローカルルール）

4. ユニフォーム及び服装について（第 30 条 ユニフォーム等のクルー内統一）

- (1) 各クルーは統一したユニフォーム、同じ服装(アンダーシャツ・タイツ等を着用する場合も統一)で出漕すること。
- (2) 靴下も統一する必要があります。
- (3) 帽子・はちまきは、クルー内で着用する者とししない者があっても可とします。ただし、着用

する場合、漕手・舵手とも同じものを着用して下さい。

*統一されたユニフォーム・同じ服装とは、「外見がまったく同じもの」のことです。色あせ、迷彩模様等には注意してください。また個人名・イニシャルやポジション名等の記載も認められませんので注意をして下さい。

5. コースへの進入について（第 36 条 呼び込み）

- (1) 前のレースがスタートし、100mを通過すると、発艇員は次のレースのクルーをコースへ呼び込みます。予め発艇塔後ろの待機水域で待機して、呼び込みを受けたクルーは、指示されたレーンに速やかに進入してください。

6. 発艇定刻の厳守と発艇について（第 38 条 発艇定刻 第 39 条 スタート手順）

- (1) 出漕クルーは発艇定刻 2 分前までに所定の発艇位置(ステッキボート)に着いてください。艇の故障等で間に合わない場合は、必ず最寄りの審判員に申し出て指示を受けて下さい。許可なく遅れた場合はイエローカードを与えます。また、許可なく遅れレースに参加できなかったクルーは DNS(Did not start)となり以後のラウンドに出漕できません。
- (2) 発艇号令は旗（発艇旗）で行います。ロールコール：バウナンバー順に出漕クルー名 シングルスカルは選手名）が呼ばれ、次に「アテンション」明瞭な間の後「ゴー」と発せられ、同時に発艇旗が振り下ろされる。風波等の状況によりクイックスタートで発艇する場合がありますので、発艇員の指示をよく聞いておいて下さい。クイックスタートは、ロールコールに代え「オールクルーズ」と発せられ「アテンション」「ゴー」で行われます。
- (3) 発艇定刻 2 分前になったら、いつでも発艇できるよう準備を整え各クルーの責任で進行方向を定めておいて下さい。発艇猶予は認められませんので注意をして下さい。

7. レース中の注意事項について

- (1) レース中に艇の故障およびオールの破損等が生じて、特別な救済措置はありません。またこれに関する異議は認めません。故障や不具合が生じないように、十分に点検しておいてください。
- (2) すべてのクルーは自己のレーンを進行し、他のレーンへの侵害や、他艇の妨害をしてはなりません。レース中、主審は、障害物の出現や、他レーンに侵入して他艇と接触・衝突の危険が切迫しているクルーに対し、レース状況によっては白旗を掲げ「〇〇止まれ！」のコールをし、当該クルーのみに停止を求めることがあります。この場合、主審の指示に従ってください。
- (3) 主審艇はレース状況により、遅れたクルーを追い越すことがあります。この場合、追い越されたクルーは波をかぶることもありますが、容赦してください。

8. レース中の選手の落水について

- (1) レース中に落水(転覆)した場合、自力で速やかに乗艇(回復)し、決勝線を通過すれば着順を認めます。ただし、自力での乗艇に手間取り、次のレースに支障をきたすとき、また安全上の問題があると審判員が判断したときには救助します。この場合、DNF(Did not finish)となり、以後のレースには出漕できません。
- (2) 万一の落水時、ストレッチャーから足が抜けず、危険な状況も想定されます。適切な長さ(シューズが水平以上にならない様)のヒールロープが付けられているか、もしくはシューズが簡単に外れる形式のものを必ず使用してください。なおこれらに違反すると指導が与えられます。2023 年 4 月 1 日以降は失格

9. 指導・警告・除外とその取扱いについて(第 20 条 罰則等)

- (1) クルーが違反・不正行為等を行った場合、指導や警告(注意・イエローカード・レッドカード)が与えられます。同一ラウンド内でイエローカードを 2 回与えられるとレッドカード(除外)となります。イエローカード・レッドカードが与えられるときは、審判より該当色のカードが提示されます。
- (2) 大会期間中の航行ルールを守らなかった場合、指導やイエローカードが与えられます。また、あらかじめ定められていない事柄でも、審判が警告対象と判断した場合、イエローカードを与えることがあります。

10. レース終了後について(第 54 条 レース終了後 第 74 条 異議申立)

- (1) 決勝線を通過したクルーは、全クルーが通過し、主審が旗を掲げるまでゴール付近で待機しておいてください。なお、主審は状況により、決勝線の手前の位置で旗を掲げる場合もありますから、注視しておいてください。
- (2) レースに対する異議がある場合は、主審が旗を掲げる前に手を挙げて主審に申し出なくてはなりません。(第一段階の異議申立て)

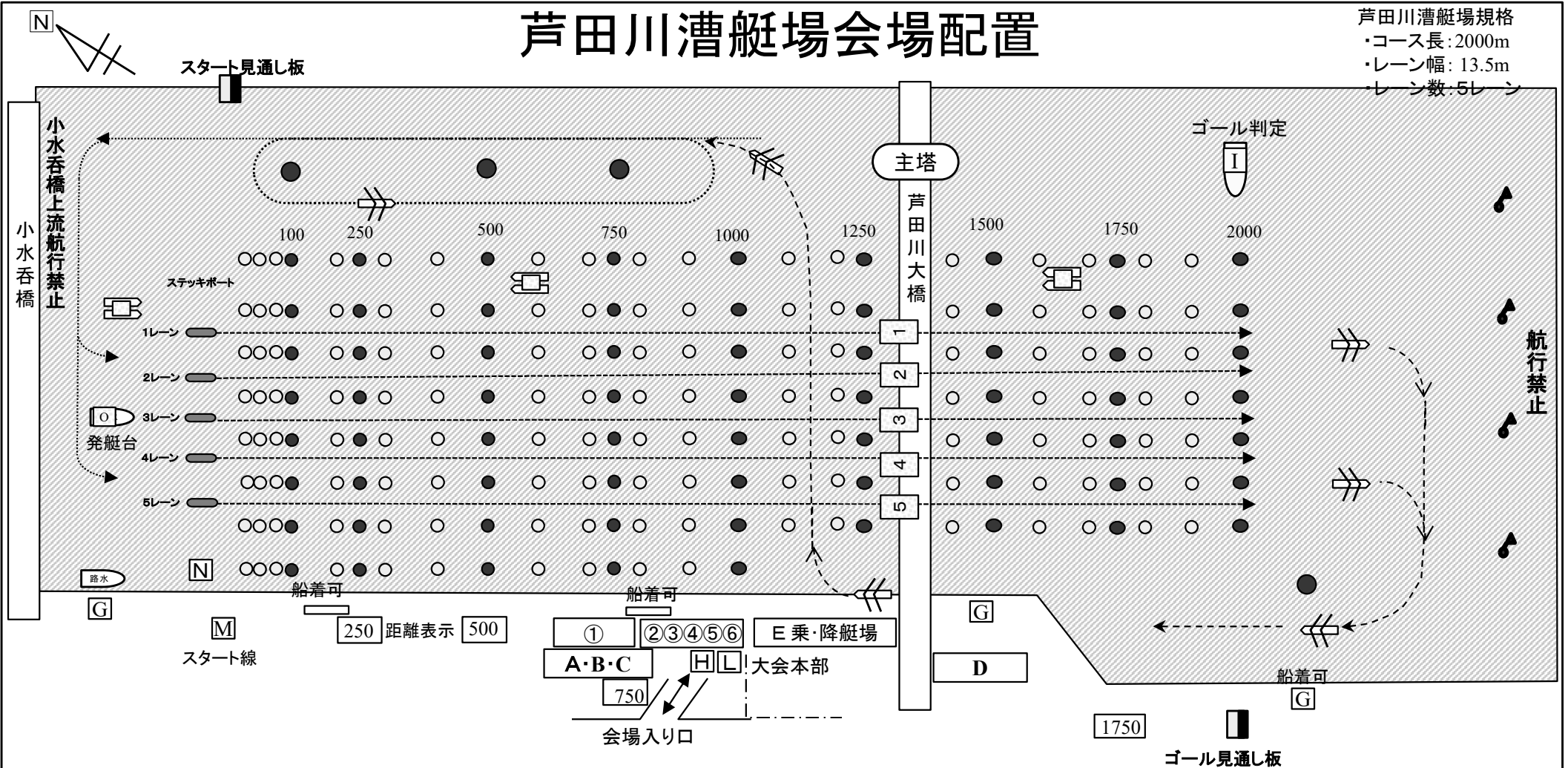
第一段階の異議申立に対して不服がある場合は、一時間以内に所属団体の代表者もしくは代理人を通じる等して、不服審査委員会(第二段階)に文書によって不服申し立てを行うことができます。

11. その他

- (1) 無線通信機器(携帯電話・トランシーバー等の外部と通信できるもの、その機能のある物の艇内持ち込みは厳禁で、失格となりますので注意してください。
- (2) メンバー変更(プログラムを正として変更がある場合)、棄権届けなどは、指定の用紙にて出漕するレースの最低 1 時間前までに競漕委員会に提出し、許可を得て下さい。(第 27 条 競技者交代等)

芦田川漕艇場会場配置

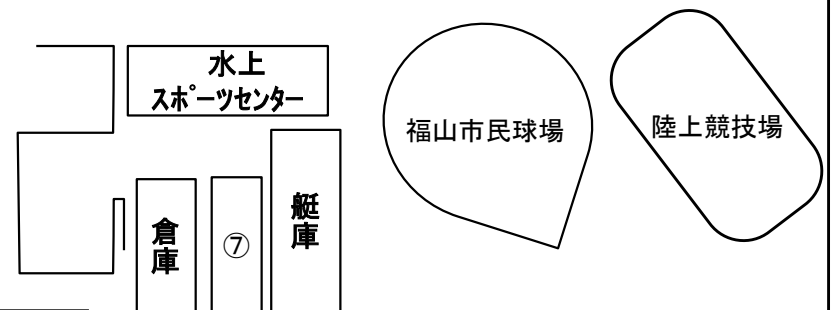
芦田川漕艇場規格
・コース長:2000m
・レーン幅:13.5m
・レーン数:5レーン



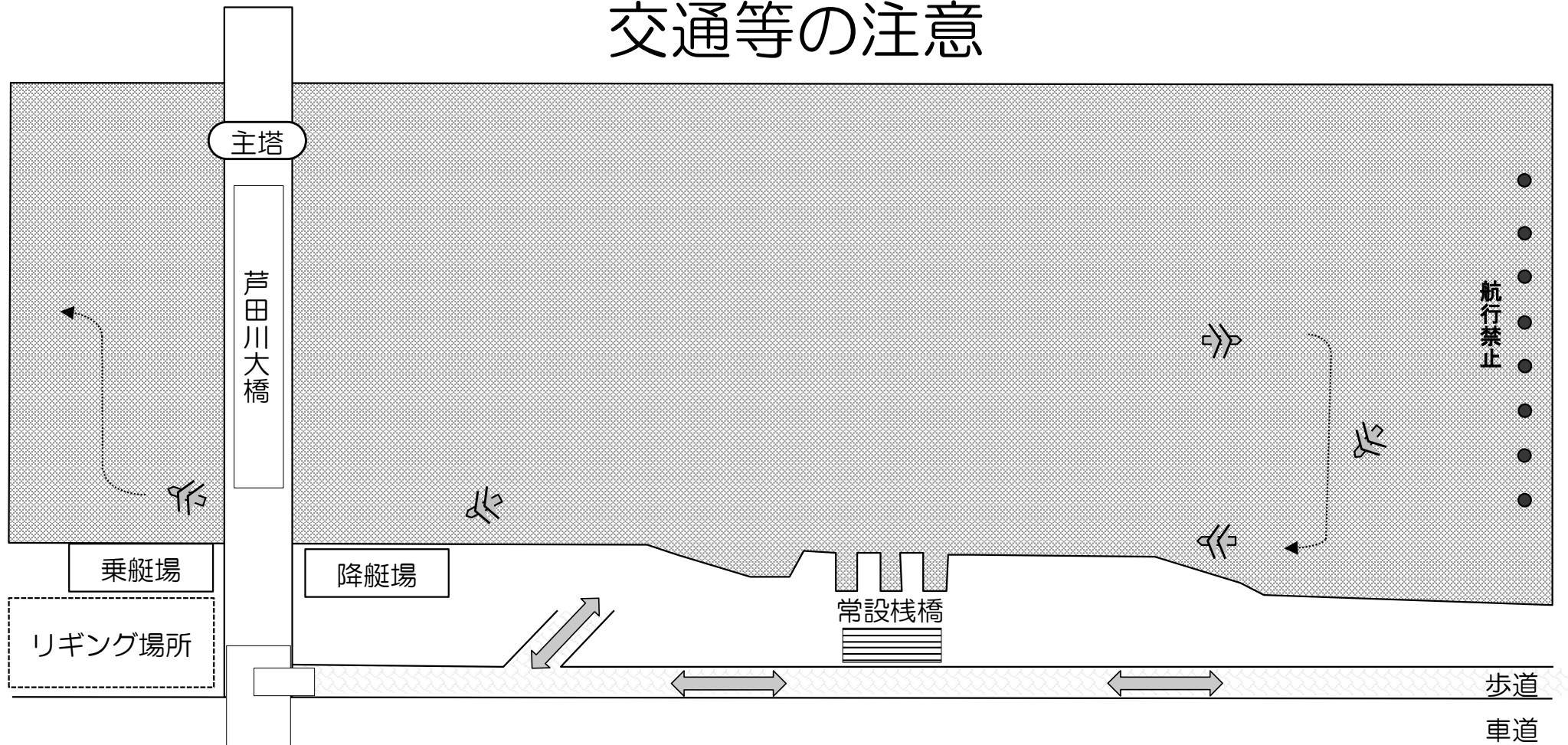
記号	項 目	記号	項 目	番号	項 目
A	一般駐車場	H	記録配布・成績揭示板	①	一般観客席
B	選手・監督駐車場	I	判定塔	②	審判長席
C	大会役員・来賓駐車場	L	表彰会場	③	記録本部・放送席
D	オール荷物保管場	M	線審席	④	来賓席
E	船着場	N	発艇部署(ステッキポート)	⑤	弁当引き換え
G	モーターボート船着き場	O	発艇塔	⑥	救護所
				⑦	競技艇借艇場所

芦田川漕艇場での注意事項

- ・乗艇場所は芦田川大橋より下流、降艇場所は芦田川大橋より上流で行ってください。
- ・練習水域は芦田川大橋～小水呑橋までの間で行ってください。右側航行（反時計回り）を遵守してください。スタート地点へ向かう際は、補助員の指示に従って速やかステッキポートより後ろから入ってください。
- ・艇の運搬は2名以上で行なってください。

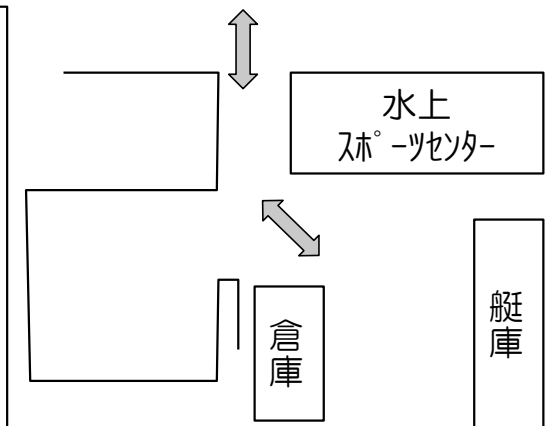


交通等の注意



注意事項

1. 歩行者は歩道を通行する事
2. 車道を横切るときには車両に注意
3. 歩道を通行する時は一般者の歩行を妨げない
4. 各艇の運搬は接触が無いようにする
5. 風の影響を受ける事を考慮する
6. スポーツマンとしての誇りを持とう



BOAT HOUSE

MINERVA®
 オリジナルウェアが1着から作れます。
デザインは自由！！

ROWING スーツ 	ROWING ジャケット 	MINERVA オリジナル Vラインシャツ 長袖・半袖各種  Vラインの色 シャツの色 組み合わせ自由！！	オリジナルTシャツ  クラブ&イベントTシャツなど
--	--	--	---

繰り返し洗って使えてる オリジナルマスク！！

お好きなデザインで作れます

紫外線を 99%以上カット（UPF50+）

抗ウイルス加工生地 & キシリトール加工生地を使用

立体
構造

二重
構造

冷感
素材

吸水
速乾

水着
素材

1枚 1,100円

（税込）

（10枚よりご注文承ります）

<http://www.boathouseminerva.co.jp>
info@boathouseminerva.co.jp

〒335-0023 埼玉県戸田市本町5-2-1

TEL048-443-0161 FAX048-432-0556

太田川ボートクラブ

(所在地：広島県広島市西区)

2022 年 11 月 20 日 (日)

第 30 回オータムレガッタ開催

出漕クルー募集中！！

○ロングレース (8km)

○出漕〆切：11 月 6 日 (日)

(申込は下記連絡先まで)

Tel : 090-8319-3206

Mail : moda0107@icloud.com (担当：小田)



ボート漕ごうぜ！